

千葉県教育の振興に関する大綱(素案)と総合教育会議における意見の対比

千葉県教育の振興に関する大綱	子どもたちへのメッセージ	会議意見
<p>項目①</p> <p>(前文) 千葉県は、千葉県教育委員会と連携し、千葉県、そして日本の未来を担う子どもたちの「強く美しく元気な心」を育み、社会で自立し、自らを積極的に役立て生かしていこうとする態度や能力を育てるため、次に掲げる「千葉県教育の基本方針～千葉の子どもたちの未来のために～」と、子どもたちへのメッセージ「千葉の未来を担う子どもたちへ」を併せて、「千葉県教育の振興に関する大綱」と定めます。</p> <p>すべての大人たちと連携・協力して、千葉県で学び育つ子どもたちの明るい未来と有意義な人生の創造を目指して、全力で取り組むことを誓います。</p>	<p>(前文) 私たちは、千葉県、そして日本の未来を担う君たちに、「強く美しく元気な心」を育ててもらいたいと思います。</p> <p>次に掲げるのは、千葉県の宝である君たちへの私たちからのメッセージです。</p>	<p>・教育の基本方針については、子どもたちの育成に向けて、大人の自覚を促すような表現があるといい。(第2回 金本委員)</p>
千葉県教育の基本方針	子どもたちへのメッセージ	会議意見
<p>項目②</p> <p>○ 家族への愛情や他人を思いやる心、すべてのいのちを尊重する心など、豊かな人間性や道徳心を育みます</p> <p>すべての教育の出発点となる幼児期からの教育や、人間としてのより良い生き方を学ぶ道徳教育の充実を通じて、子どもたちに「人と人とは互いに助け合って生きているということ」、「相手の立場に身を置いて考えることや人の話に素直に耳を傾けることの大切さ」などについて理解を促します。あわせて、「家族への愛情」や「他人を思いやる心」、「すべてのいのちを尊重する心」など、子どもたちの豊かな人間性や道徳心を育みます。</p>	<p>○家族への愛情、他人を思いやる心、すべてのいのちを尊重する心を大切にしよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・親子の情愛、兄弟の助け合いを大切にすることを促したい。(第1回 森田知事) ・人と人とは互いに助け合って生きているということを大切にすることを促したい。(第1回 森田知事) ・弱い者いじめは卑怯である、他人を思いやることは大切との思いを育むことが重要(第1回 森田知事) ・周囲の人に愛情を持ち、思いやる心、命を大切に、他を敬う心、人の痛みのわかる心を持たせたい。(第1回 上西委員) ・批判する前に話を聞き、受け入れる素直な心を持たせたい。(第1回 野口委員) ・自分を大切にすることが他人を大切にすることにつながる。(第2回 上西委員) ・「命を大切に」ということを実感させることが大事(第2回京谷委員) ・道徳教育は以下の観点から重要 <ul style="list-style-type: none"> * 人間としてどう生きるべきかなど根源的なことを考えさせるもの(第1回 森田知事) * 人間の生き方の根本、人生観を培うもの(第1回 野口委員) * 望ましい判断、行動に導く人間力の形成につながるもの(第1回 上西委員) ・体験談など「生きた教材」を生かした道徳教育の推進を進めるべき(第1回 京谷委員) ・幼児教育は、望ましい生活習慣、規範意識を身につけさせ、家庭教育と義務教育をつなぐ教育として重要(第1回 内藤教育長)

千葉県教育の基本方針	子どもたちへのメッセージ	会議意見
<p>○ 社会の変化に対応できる確かな学力と、将来への夢や希望を持って歩んでいく姿勢を育みます</p> <p>学びに集中できる教育環境づくりに取り組むとともに、子どもたちが学ぶことに意義と喜びを感じ、習得した知識や技能を自らの思考力、判断力、表現力に結び付けて活用するなど、社会の様々な変化に対応することのできる確かな学力を育みます。</p> <p>誰もが自らの将来に夢や希望を持ち、その実現に向けて、志と自信を持って歩んでいくことができる姿勢を育む、キャリア教育の充実を図ります。</p>	<p>○ しっかりと学習に励み、学んだことを生かし、社会で役立つことのできる力を身に付けよう。</p> <p>○ 将来の夢の実現に向けて、志を高くし、自信と希望を持って努力を続けよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能を思考力、判断力、問題解決能力に結びつけることのできる子どもの育成が重要（第1回 金本委員） ・子どもたちには<u>学ぶことに喜びを感じ、最後までやり抜く姿勢、学びに集中し、学んだことを活かしていく力を育みたい。</u>（第2回 金本委員） ・課題を解決する力やコミュニケーション能力など<u>社会の変化に対応できる能力</u>を身につけることが重要（第2回 内藤教育長） ・学力の形成の根幹は「受け入れる」ことであり、真剣に、素直に授業を受け、話を聞こうという態度を身につけることが学力向上につながる。（第2回 野口委員） ・一人一人の子どもたちの良いところを伸ばす教育が大切（第2回 森田知事） ・将来に対して子どもたちが<u>希望と自信</u>を持つことのできる指導（キャリア教育）の充実が重要（第1回 金本委員） ・子どもたちには、将来への<u>夢と希望にあふれた心</u>と人としての<u>道を切り拓く姿勢</u>を育みたい。（第2回 金本委員） ・地域や産業界と連携した<u>キャリア教育</u>の推進が重要。子どもたちが自らの成人像を描き、目標を持つことは、学習意欲の向上にもつながる。（第2回 内藤教育長） ・<u>自信を持つ</u>ためには、成功体験を持たせることが必要（第2回京谷委員） ・<u>夢や希望</u>を持つことができるようになると自分自身に「信念」が生まれ、同時に同じ志をもった仲間も増えてくる。（第2回京谷委員）

項目③

千葉県教育の基本方針	子どもたちへのメッセージ	会議意見
<p>○ たくましく生きるための健康・体力と、困難や逆境を乗り越えて生きていくための力を養います</p> <p>基本的な生活習慣の確立や体力づくりなど、子どもたちが生涯を通して、心身ともに健全で健康な生活を送ることができる力を養います。</p> <p>項目④ 勇気を持って困難に立ち向かい、いじめをなくそうとするなど、様々な逆境を乗り越えて生きていくための力を養うとともに、支援が必要な子どもたちに手を差し伸べる仕組みを充実させます。</p>	<p>○ 「食事、運動、休養」を大切にし、たくましく生きていくために必要な健康・体力づくりを心がけよう。</p> <p>○ 困難に出合ったときには、勇気を持って立ち向かい、遠慮なく大人に相談してみよう。また、悪いことをしたときには素直に認めて謝り、困っている友達には手を差し伸べるなど、みんなで困難を乗り越える力を身に付けよう。</p>	<p>・子どもたちの体力低下が顕著となっている中、（キャンプや登山など自然の中での）<u>体力づくりに取り組むべき</u>（第1回 京谷委員）</p> <p>・<u>健康3原則として、栄養、運動、休養がある。睡眠指導も大切。</u>（第2回 京谷委員）</p> <p>・<u>精神面での健康づくりも大切</u>（第2回 佐藤委員）</p> <p>・<u>心の健康づくりは大切</u>（第2回 森田知事）</p> <p>・<u>いじめなどの困難に負けない強い心を育むことが重要</u>（第1回 森田知事）</p> <p>・「強い心」はいじめられていることを<u>勇気を持って打ち明け相談し、いじめた子どもは潔く謝り、周囲の子どもはいじめを止めるという心であるべき</u>（第1回 内藤教育長）</p> <p>・子ども同士でいじめを解決させる雰囲気を<u>周囲の大人が作りだすべき</u>（第1回 森田知事）</p> <p>・子どもたちを<u>大人が支え、手を差し伸べる仕組み作りが重要</u>（第1回 内藤教育長）</p> <p>・子どもたちには、いじめを憎みなくそうとする強い意志を育みたい。（第2回 金本委員）</p> <p>・強く美しく元気な心が育っていけばいじめもなくなっていく。困難を乗り越える途中にある子どもが自分を「弱い」と思ってしまうような配慮が必要。（第2回 佐藤委員）</p>
<p>○ 郷土と我が国を愛し、日本人としての誇りを持つ心を育むとともに、世界に広く目を向け、グローバル化に対応できる力を養います</p> <p>千葉県民、そして日本人として、郷土と我が国を愛するとともに、日本の歴史を理解し、伝統と文化を尊重し、日本人としての誇りを持つ心を育みます。あわせて、世界への視野を広げ、外国の歴史や伝統と文化を理解するとともに国際社会で自らの考えを発信し、コミュニケーションができる力を養います。</p> <p>項目⑤</p>	<p>○ 生まれ育った郷土と我が国を愛するとともに、日本の歴史を理解し、伝統と文化を大切に、日本人としての誇りを持って歩んでいこう。</p> <p>○ 広く世界に目を向け、外国の歴史や伝統と文化を理解するとともに、国際社会で自分の考えを発信し、コミュニケーションができる力を養おう。</p>	<p>・日本人としての<u>愛国心・誇り</u>、千葉県民としての<u>郷土愛</u>を育みたい。（第1回 森田知事、上西委員）</p> <p>・子どもたちには、千葉県民としての自覚、自分を見つめる力、人としての<u>アイデンティティ</u>とともに、<u>郷土と国を愛する心</u>を育みたい。自らの立ち位置を意識して、堂々と自分の考えを伝えることのできる人材育成が大切。（第2回 金本委員）</p> <p>・<u>グローバル社会に対応する教育は、否応なしに必要となってきた。グローバル社会で活躍できる人が千葉県から輩出されていくと、次世代の子どもたちの励みとなり、よい連鎖が起こってくるだろう。</u>（第1回、第2回 上西委員）</p> <p>・若い世代はなるべく海外に行って世界を見ることが重要。（第2回 森田知事）</p> <p>・若い世代が世界に飛び出し、いろいろなことを感じることによって、<u>日本人としての愛国心や誇り</u>を育てることができる。（第2回 京谷委員）</p> <p>・互いの違いを認識しながら<u>相手の考え方を理解し、尊重する心</u>を育みたい。（第1回 佐藤委員）</p>

千葉県教育の基本方針	子どもたちへのメッセージ	会議意見
<p>○ 子どもたちへの愛情と熱意にあふれた質の高い教員の育成を進めます</p> <p>子どもたちに対する深い愛情や人を育てる使命感に満ち、子どもたちの悩みや課題を真摯に受け止め、全力で支えるなど、保護者や地域からも信頼される質の高い教員を育成します。</p>	<p>(後文) 君たちを熱意を持って支えている先生方や、御家族、地域の方々とともに、君たちが立派な大人となり、素晴らしい人生を歩むことができるよう、私たちは全力で応援していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教師のあるべき姿は<u>人格に優れ、人間性豊かな熱血校長、熱血教師</u>（第1回 森田知事） ・教師のあるべき姿は<u>情熱、学び続ける姿勢、専門家としての確かな力量、総合的な人間力</u>を持った教師（第1回金本委員） ・子どもたちの生き方を内面から支えるような、良い影響を与える<u>人間性を高める研修</u>を検討すべき（第1回 野口委員） ・学力向上のためには、地域・保護者に<u>信頼される教師の育成</u>が欠かせない。（第2回 金本委員） ・集団として、切磋琢磨して、助け合う力、社会性などを伸ばすとともに、平行して、子ども一人一人の特性や環境に応じた<u>指導の充実</u>が重要（第1回 佐藤委員）
<p>○ 学校、家庭、地域の連携を深め、地域社会全体で子どもたちを育成する体制づくりを推進します</p> <p>子どもたちの学びや様々な困難への支援を進めるために、学校、家庭、地域、関係機関などの連携を推進します。特に、親の学びの機会の提供など、教育の原点である家庭教育への支援を進めるとともに、人として大切なことがらについて各家庭で教えることができるよう、また、家族の絆を深めることができるよう働きかけていきます。</p>	<p>(後文) 君たちを熱意を持って支えている先生方や、御家族、地域の方々とともに、君たちが立派な大人となり、素晴らしい人生を歩むことができるよう、私たちは全力で応援していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だけでなく、家庭、地域、学校を取り巻く関係機関が連携して、子どもの教育、学びを支援することが重要（第1回内藤教育長） ・不登校などで、つまづいた子どもたちにも再チャレンジする機会を提供すべき（第2回 内藤教育長） ・子どもたちの心を育むためには、大人の支えが必要であり、<u>学校、家庭、幼児教育、地域の役割</u>が重要。いじめなどの困難を抱えている子どもが、それを乗り越えようとする潜在的な力を発揮し、大人にそれを伝える勇気を持った際に、しっかりと受け止めていくべき。（第2回 内藤教育長） ・親子の情愛が育つような<u>社会的なサポート</u>も必要であり、虐待などの問題に対しては子どもの保護を考えていくべき（第2回 佐藤委員） ・<u>家庭で、人間としてのあり方などをしっかりと教える</u>ことが重要（第1回 森田知事） ・身近な人から子育てを学ぶ機会が減っている中で、教育の原点である<u>家庭教育の支援</u>がより一層重要（第1回 内藤教育長） ・親子（や教員と児童生徒）の関係において、大人が子どもを育てるということに限らず互いに関係を育てていくという姿勢を子どもたちに持たせたい。（第1回 佐藤委員） ・子が親を敬い、親が子を守り導くということ、<u>家庭教育が全ての出発点</u>（第2回 森田知事） ・<u>親への感謝の心</u>を持ち、親に喜んでもらえる人生を送る「孝」の心を育てることが、強く美しく元気な心の育成につながる。（第2回 野口委員） ・親子の情愛を育むためには、<u>幼児期の教育</u>が重要（第2回 京谷委員）

項目⑥

項目⑦